



# 長門の話題 Topics

油谷地区・日置地区でふるさとまつり

## 市民が集い、笑顔あふれる

11月5日(日)にラポールゆや周辺で「2017ふれあいふるさとまつりinゆや」が、11月12日(日)に日置農村環境改善センター周辺で「第36回日置ふるさと祭り」が開催され、多くの市民で賑わいました。  
「2017ふれあいふるさとまつりinゆや」では、昨年、日置首脳会談のワーキングゲイ



▲白熱した車エジのつかみ取り(油谷地区)



▲約70メートルのジャンボのり巻きに挑戦(日置地区)

ナーにも提供された油谷産車エジのつかみ取りに多くの来場者が参加。10秒間という時間制限の中、水槽内の車エジをどれだけつかめるか挑戦し、中には10匹以上捕まえた参加者もいました。  
また、ステージでは、菱海・向津具保育園の園児によるお遊戯や、菱海中学校吹奏楽部の演奏、12月に公演予定の「油谷こどもミュージカル」のパフォーマンスなどが行われ、会場を盛り上げました。

「第36回日置ふるさと祭り」では、人気のイベント「ジャンボのり巻きに挑戦!」や「まつたけ狩りゲーム」が行われ、「ジャンボのり巻きに挑戦!」では全長約70メートルののり巻きを参加者で巻き、全員で持ち上げて、見事完成させました。また、バザー会場では千畳鍋や海産物の販売などもあり、参加者はまつりを楽しんでいました。

商品の幅を増やして、より豊かな生活を

## 株式会社丸久が商品供給を支援

11月3日(金)、販売店舗を運営している日置地区の「古市ひろば」と通地区「くじらと島思い」で、(株)丸久からの地域販売店商品供給支援が始まりました。支援を受ける古市ひろば代表の川島久子さんは「徐々に商品の幅を増やし、みなさんに喜んでいただきた」と抱負を語っていました。



▲販売店証明カードを受け取る川島さん(写真左)

## CNN社に長門市長特別表彰

本市の観光振興に多大な活力を与えたことから、11月13日(月)、CNN社に長門市長特別表彰が贈られ、東京支局の若月プロデューサーが授賞式に出席しました。元乃隅稲成神社が「日本の最も美しい場所31選」に選ばれて以降、観光客数が飛躍的に伸び、今年も昨年を上回っています。



▲授賞式に出席した若月プロデューサー(写真中央)

# 長門のPeople

ながとブルーエンジェルスでさらなる成長を

河本美希さん(下関市立大3年/長門市出身)

深田恵里さん(天津緑洋高校1年/西深川上川西1区)

堀田瑚友さん(天津緑洋高校1年/深川湯本大河内区)



(写真左から)堀田さん、河本さん、深田さん

## 旬な人

7人制女子ラグビーのオリンピック選手を長門市から創出することを目的に誕生した「ながとブルーエンジェルス」。そのチームに長門市から3人のラグビー(女子ラグビー選手)が参加しています。  
市内で行われた強化練習に参加した河本さんは「選手のレベルがものすごく高い」と世界のレベルを肌で感じたようで、「しっかりと吸収して山口県の女子ラグビー選手の底上げをしたい」と意気込みます。深田さんは「自分には意識やスキルの高さを吸収し、チームに貢献できるように頑張りたい」、堀田さんは「海外の選手も多いので、英語を覚えてしっかりとコミュニケーションしたい」とそれぞれ抱負を語ってくれました。  
世界トップレベルの選手との交流を通じて、今後のさらなる飛躍が期待されます。



▲強化練習にチームの一員として参加する河本さん(写真左から2番目)

10月7日のオープンから41日目で達成

## センザキッチン10万人突破

11月16日(木)、センザキッチンの来場者が10万人を突破しました。10万人目となったのは広島県廿日市市から来られた桐木悠司さんで、大西市長から花束と記念品が手渡されました。同施設は平成30年4月に道の駅としてグラウンドオープンする予定です。

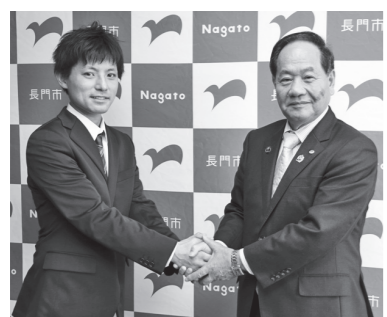


▲来場者10万人を記念してくす玉割り

## みずぎ通りの活性化を目指す

仙崎地区に地域おこし協力隊が着任

仙崎地区の地域おこし協力隊として中田晃司さんが着任し、11月2日(木)、大西市長に着任の報告を行いました。  
中田さんは仙崎地区で空き家を活用したりノベーションによるみずぎ通りの活性化や定住促進に関する活動に取り組む予定です。



▲握手を交わす中田さん(左)と大西市長(右)